

藤島文化スポーツ事業団 事務局長の土田さんが退職 ねぎらいの言葉が寄せられました

公益財団法人・藤島文化スポーツ事業団の土田英喜さん（藤の花）が3月末で退職されました。



土田さんは、東田川文化記念館から市職員を引き上げた平成21年度から、法人の事務局長（嘱託）に就任されました。

平成24年度に財団法人から公益財団法人へ移行の際にも、自力で認定を獲得し、27年度には法人設立20周年記念事業などに貢献されました。



多面的指導者 土田英喜さん退職 太田榮市（藤岡）

藤島地域、庄内にとつて行政そして建造物として極めて重要な歴史をもつ東田川文化記念館、スポーツ振興の藤島文化スポーツ事業



団の事務局長として14年間尽力された土田さんが退職された。氏は酒田市の出身でありながら、平成に入り我が藤島に移住、人

城貞（藤の花）

水暖藤川江草齊
春華多処促新題
風花如雪紛紛落
飛繞新鶯睨皖啼

水暖かく 藤川江草 齊し
春華多き処 新題を 促す
風花 雪の如く 紛々として落ち
飛び繞る 新鶯 睨皖として啼く

藤島の川水も暖かくなり川べりの草も、そろって伸びた。春の花がさきほこっているところでは、早く新しい詩をつくれと催促しているかのよう

に豊かに咲き乱れている。春風に吹かれて散る花は、あたかも雪のようにひらひらと落ちていく。花樹のまわりをどびまわっている鶯が美しい声でさえずりまわっている。斉〓そろ〓。そなわる。風花〓風にちるはな。紛々〓花がひらひらと散るさま。睨皖〓鳴き声のよい形容。声の美しいさま。

迎えている。記念館、体育館にしても大きな財政負担をしている事から、住民の希望達成と本来の効果を期待されていた土田さんは、見事にその期待に応え、定着した今日を迎えていること

土田英喜さんに謝す

鈴木重雄（八色木）

誰にも気さくに声をかけられ、旧知の友人のような土田さんが退職された。

一言お礼を言いたい。

土田さんは中国山東省で生まれ、酒田東高校を卒業し、酒田市東平田農協、庄内みどり農協に奉職し、主要部門の管理職を歴任されたので、農村や農業事情に精通している。

農協を職場とした私にとつて、肝胆相照らす仲である。

平成15年に月山・鳥海山が眺望される藤の花団地に酒田から移住し、請われて法人の事務局長に就任された。記念館は歴史と文化の学習活動の拠点であり、藤島体育館はスポーツ振興を事業とする。財政的にも厳しいので、館内敷地の除草や枝払い、冬場の除雪作業は職員一同頑張っていた。

汗水流し、着替えている姿を見ると頭の下がる思いであり、美徳に感謝したい。

彼が言っていた。

「明治文化財建造物で展示学習活動を行っているのは全国でも希有であり、庄内の宝であり、藤島の自慢であ

は大変喜ばしい。土田さんは元来農協職員として働いてきた方であり、農業を主とする地域として、今後とも多面的指導者として活躍を大いに期待するものである。



る。十年間に亘る業績に心からお礼申し上げます。

農村公園にも目を向けて



東堀越農村公園は集落の入り口にあり、子どもたちの遊び場や高齢者のゲートボールなどで活用されています。しかし、周囲の椅子が壊れたまま放置されてきました（写真）。

これまで都市公園の遊具の修理修繕など、わずかの予算がついても、農村公園にはほとんど予算が向けられませんでした。皆川市政で見直しが必要な分野です。

パラオさんのこと

今から数十年前、大川渡に「ナリサワ パラオ」さんが健在だった。その頃40歳くらいか。「パラオ」は通称で本名は勇太郎。前身は泉村出身で、敗戦による南方パラオ島からの引き揚げ者だった。大川渡の成澤茂右衛門家に若勢として働いていた。

病弱だった主人の片腕として凄く働き者だった。戦中のパラオ島での働きを面白おかしく村の人たちに話しかけ、多くの人の信頼を得るようになった。

主人が病死すると、その後妻といっしょになり家の主人になった。村の人達はパラオと親しげに呼んでいた。私は漢字化して「巴羅雄」と命名した。70歳半ばまで存命した。

統一地方選の投票が終わった。

日本の有権者の関心の大部分は大阪ダブル選挙に向いてしまつて、7月の参議院選挙の前哨戦ともてはやされながら、各政党は「ナリ」を潜めていたようだ。中央政治において、なぜ日本共産党は与党たり得ないのか。

戦前、戦中の弾圧に屈せず抵抗勢力として最大限闘つた実績は十二分に評価できるとしても、野党に甘んじていては影が薄い。

自分勝手な安倍政治を早くやめさせて、政権を取ってもらいたい。

そのためにも、他の野党や与党との妥協点を探っても良いのではないか。

山形県知事も鶴岡市長も、共産党を与党と見なしていると私は考える。



大川渡のパラオさんが来た当初は、南洋からの一引き揚げ者かと思われ、さげすんだ態度で接していた周りの人たちも、彼の働きぶりや親しく接する態度を高く評価するようになり、大川渡の住民として暖かく迎え入れるようになった。

世界の国々
コスタリカ（中米）
小学生も違憲訴訟

青山崇

学校近くの空地に、産廃業者が大量のゴミを棄て臭くて勉強できない。「権利が侵された」と小学生が違憲訴訟し、最高裁は小学生勝訴の判決をしゴミは撤去された。小学生でもなぜ簡単にできるか。それには2つある。

一つは学校教育、2つは憲法裁判所制度である。

入学すると「誰もが愛される権利を持つている。この国に生まれただあなたは、政府や社会から愛される」と教えられる。「愛される」とは基本的人権のこと。



だから愛されていないと思つたら憲法違反と訴えていいと教え、憲法は身近なものともず教えている。

つぎに憲法裁判所制度である。最高裁判所の中に4つの法廷がある。第1法定は民事、第2法定は労働と家庭問題、第3法定は刑事、第4法定は憲法、この憲法裁判所である。

制度が採用されたときは、受付件数365件、2014年は19470件になり職員を増やしている。さらに



市は再考を

3月は、あの会この会と総会が続く。これは老人クラブの話だ。議題が終わり、その他というところで執行部から提案されたのは、来年の総会に上部加入を辞める提案をしたい。ついては、この一年、度あるごとに話題にして欲しいというもの。

▲理由の1は、集落の代表ならば、と会長を引き受けた場合、地区連合会に入れば町連合会に入り、それは市の連合会に繋がっている。会長は、プラス3段階の仕事させられるので、超多忙になること。

▲次はお金の関係。市の連合会に入らないと補助金は貰えない。しかし、補助金は上部加入の負担金より少ないんだ。市の補助金は人数に関係なく、一律2万1千円であり、上部負担金は人数制だ。だ

憲法裁判所窓口は年間休みなしという。

日本はアメリカのようにこの制度になっていない。ヨーロッパはほとんどが、隣の韓国もこの制度をとっている。

なお1997年、同国を訪問した早乙女勝元さんが『軍隊のない国コスタリカ』出版、2002年早乙女勝元愛さんが、ドキュメント映画『軍隊をすたすた』制作している。

から40何人かを超すクラブは、出る方が大きくなるのが現実。

▲3番目もお金絡みだ。補助金だから交付申請と実績報告が必要だが、なんとか簡便にならないかと意見を出してもダメなんだと。俺も会計時代、何回も言ってきたし、地区連合会の総会でも出されていた。

▲老人クラブの目的は、どこも同じで、事業だつて大差はない。しかも、毎年総会を開いているし、監査を受け決算を承認しているんだ。補助金の目的に合う事業をしていくんだから、事業計画・予算で交付申請し、実績・決算で実績報告でいいんじゃないかという事。補助金は一律なんだしサ。

▲事務屋の経験があつても、実績報告は厄介だつたぜ。今は連合会の名が恥ずかしいほどの加盟状況だ。今後連合会脱退を無くす為には再考を。(石川)